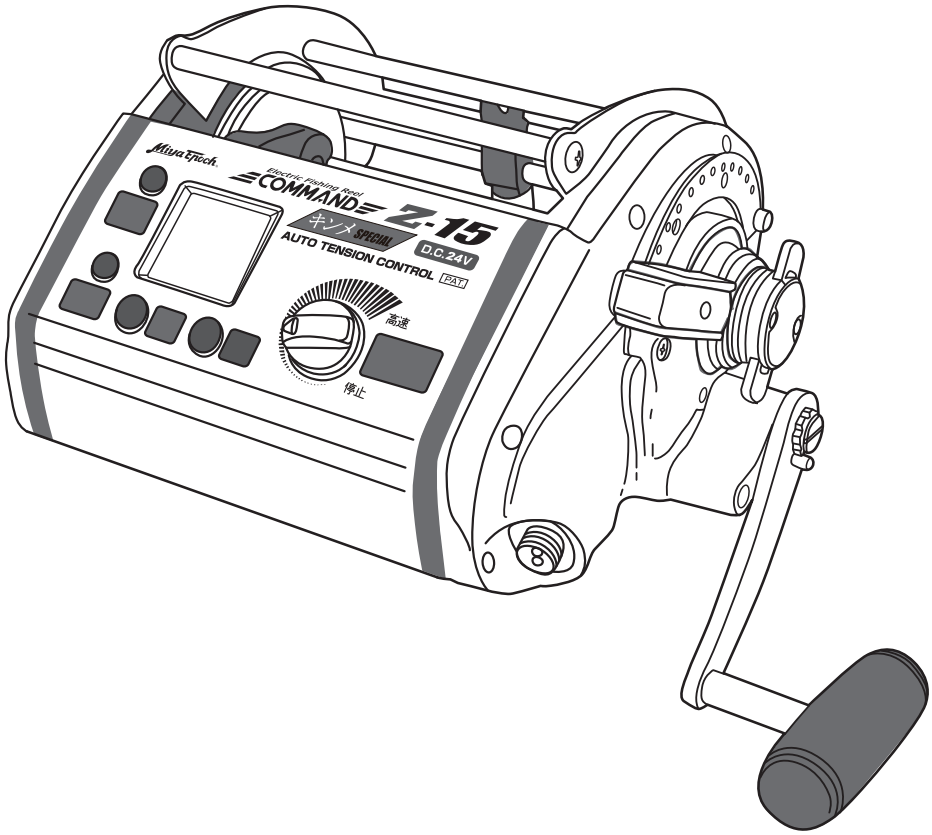
取扱説明書

Miya Epoch

Electric Fishing Reel COMMAND Z-15 キンメ SPECIAL（24V）



ミヤエポック

魚釣り用電動リール

CZ-15 キンメ SPECIAL（24V）

■このたびは、ミヤエポック製品をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。

■安全に正しくお使い頂くために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。

■本書の裏表紙に品質保証書があります。紛失しないように保管して下さい。

■本書に記載しているイラストはイメージ図です。

品質保証書付き

もくじ

はじめに

次のものが入っていますか？・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
各部の名前・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5 ～ 6
電源を接続する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7 ～ 8
釣り糸の準備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9～10

操作方法

釣り糸を出す方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
釣り糸を巻き取る方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
ドラグの調整・船べり停止機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
深さ記憶機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
釣力コントロール機能・ファイティングモード・・・・・・ 15～16

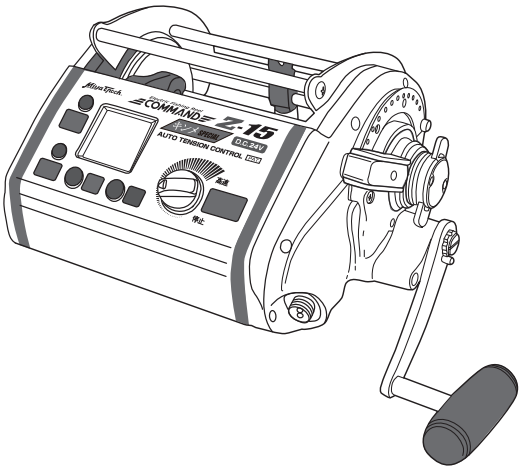
困った時に・保証など

おかしいな？と思ったら・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17～18
分解図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19～20
アフターサービスについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
電動リールのお手入れについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22
品質保証書・保証規定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・裏 表 紙

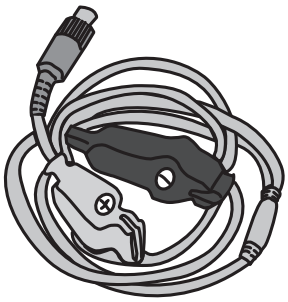
次のものが入っていますか？

箱の中には次のものが入っています。万一不足のものがありましたら、
ミヤマエ・ミヤエポック部（TEL：06-6782-1010）までご連絡下さい。

❶電動リール本体



❷電源コード（3m）

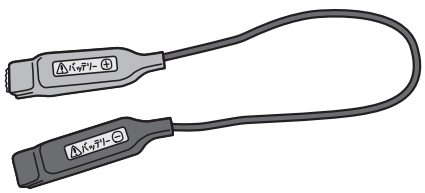


❸取扱説明書
（品質保証書付き）

❹製造No.シール

❺リールグリース

❻直列用コード



安全上のご注意

●ここに記した内容は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
●表示の注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示し、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次のように表示しています。

禁止・警告・注意の意味

禁止	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危害が、切迫して生じることが想定される内容を示します。
警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが、想定される内容を示します。
注意	誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。

＊物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

電源に関するご注意

禁止 電源コードの改造はしないで下さい。

警告 電動リールの電源は正しい指定電圧でご使用下さい。
本機はDC(直流)12Vあるいは24V仕様です。AC(交流)100Vや200V等に接続しますと焼損したり、使用不可能となります。

注意 電源コードはご使用前に必ず点検して下さい。
長くご使用されている間に断線やショート(短絡)している場合があります。断線の場合、魚釣りが出来ませんし、ショートしている場合は、釣り船の配線が焼けたり、バッテリーが故障または焼損する恐れがあります。

注意 電動リールに正しく電源コードを接続しても、作動または液晶画面が表示しない場合は、直ちに電源コードを外して下さい。そのままにしますと故障や焼損の原因となります。

電動リール使用上のご注意

禁止 電動リールを魚釣り以外の目的に使用しないで下さい。

禁止 電動リールを分解・改造しないで下さい。

警告 スプールが回転している時は、回転部分に触れないで下さい。
けがをする恐れがあります。

警告 釣り糸を通すガイドホルダーに指を近づけて魚釣りをしないで下さい。
指を挟まれてけがをする恐れがあります。

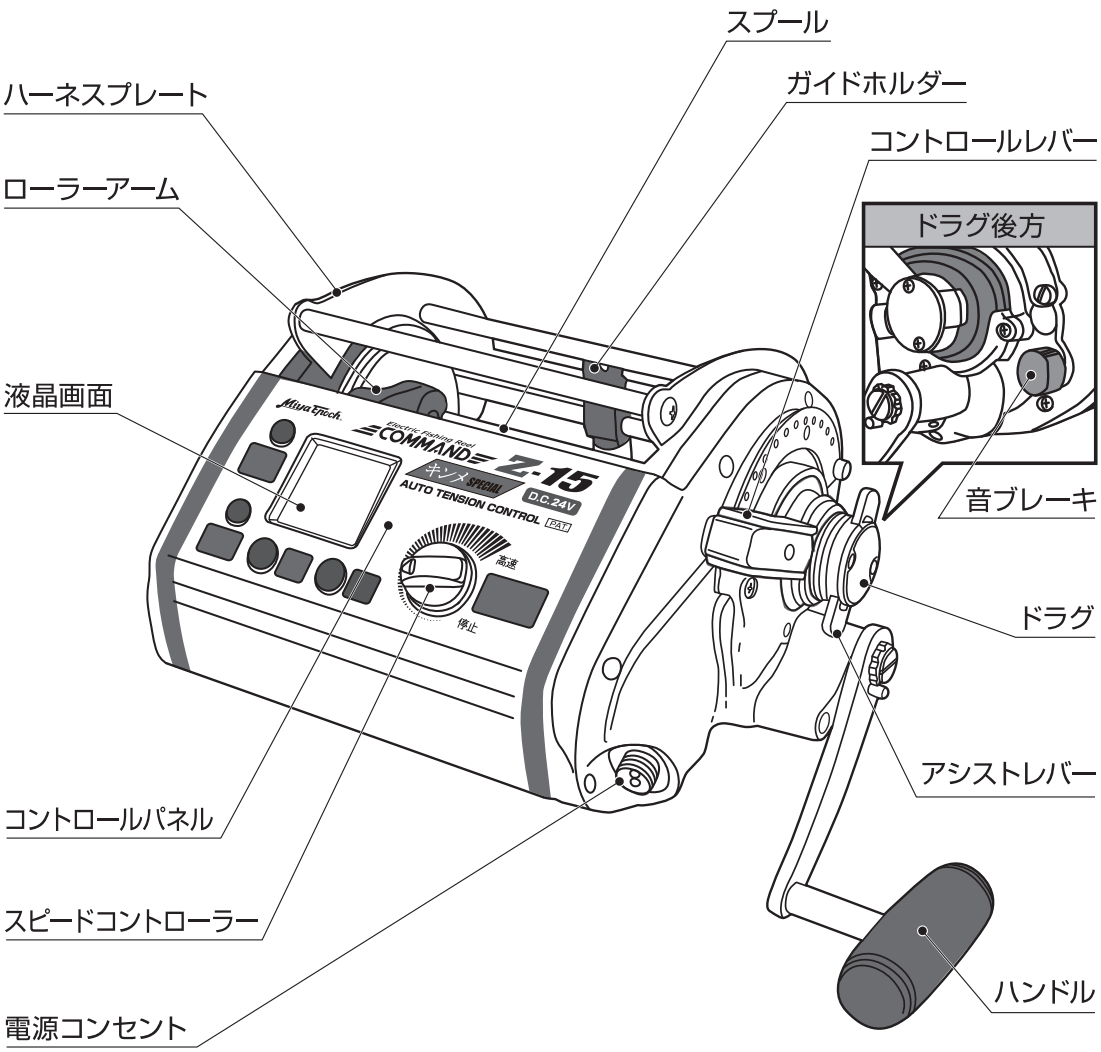
Electric Fishing Reel COMMAND Z-15 キンメ SPECIAL（24V）

品番	CZ-15 キンメ SPECIAL （24V）
仕様	DC-24V
最大糸巻量（PE） ミヤNEWディープセンサー使用時	PE10号−2,000m PE12号−1,600m PE15号−1,200m PE20号−1,000m PE30号− 700m PE40号− 500m
瞬間最大巻上力 （スプール最小径時）	115kg 1,127N
持続巻上力	60kg 588N
最大巻上速度 （スプール最大径無負荷時）	120m／分
ドラグ耐力	40kg/392N ～ 110kg/1,078N
巻上方式	3ウェイ（電動、手巻、電動＋手巻）
消費電流	0.9A～12A
手巻きギヤ比	1：3.18
電子制御	ファイティングモード、釣力コントロール、 深さ記憶、船ベリ停止、スロースタート・スローストップ、 無段変速（一時停止・最低速～最高速）、 ＋ー逆接続防止、過負荷停止制御、バッテリー電圧低下検出、 過電圧検出
液晶表示	釣力コントロール表示、ローラーによるメートル表示、回転数表示、 深さ記憶表示、スプール回転方向表示、スピード設定値表示、 供給電圧モニター表示、電圧警告表示
使用温度	−10℃～＋80℃
ボールベアリング	10個
バックラッシュ防止	音ブレーキ
リール自重	5.4kg
付属品	電源コード（3m）、リールグリース、直列用コード

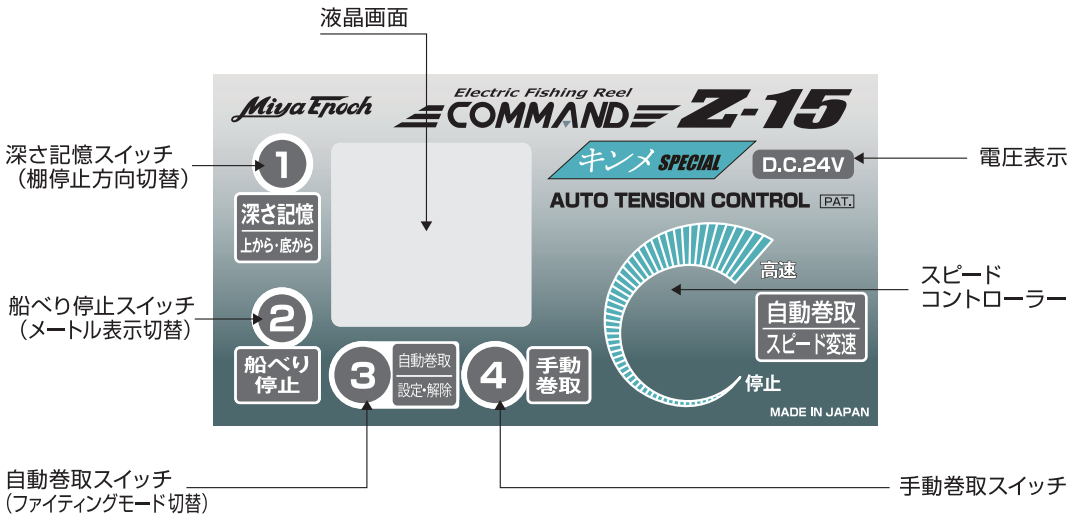
※本仕様は、改良等のため予告なく変更する場合があります。 MADE IN JAPAN

各部の名前

Electric Fishing Reel COMMAND Z-15 キンメ SPECIAL（24V） 各部の名前

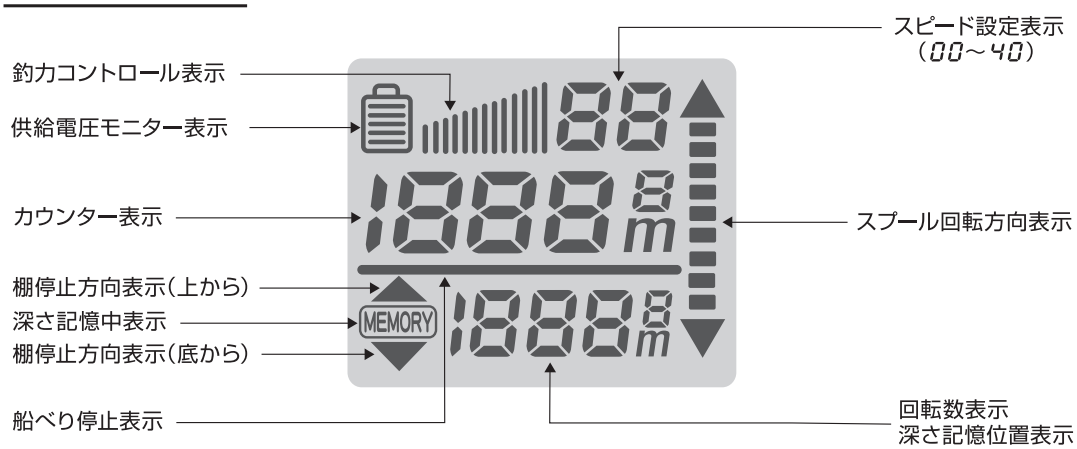


コントロールパネル各部の名前



＊数字はわかりやすくするためのものです。
実際のスイッチに数字はありません。

液晶画面の表示



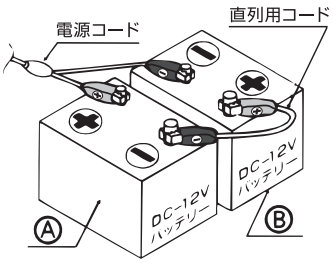
電源を接続する

1 DC-24V仕様の場合

直列用コードと電源コードをバッテリー(DC-12V)2個に接続します。

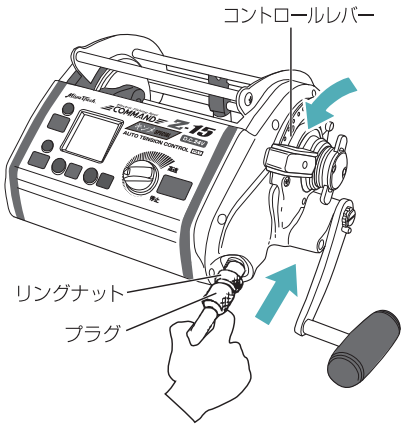
1. バッテリーⒶの ⊖ 側に直列用コードの ⊖ クリップ(黒)を挟み、バッテリーⒷの ⊕ 側に直列用コードの ⊕ クリップ(赤)を挟みます。
2. 電源コードの ⊕ クリップ(赤)をバッテリーⒶの ⊕ 側に挟み、⊖ クリップ(黒)をバッテリーⒷの ⊖ 側に挟みます。

DC-24V仕様の場合



2 電源コードをリールに接続します。

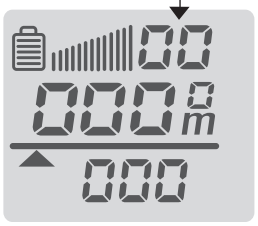
リールのコントロールレバーを手前に引き、スプールをフリーの状態にします。
電源コードのプラグをリールのコンセントに接続して、リングナットを締め付け、しっかりと固定して下さい。



3 電源が正しく接続されますと 液晶画面は下の[図1]の様に表示されます。

00～40の数字を表示します

[図1]

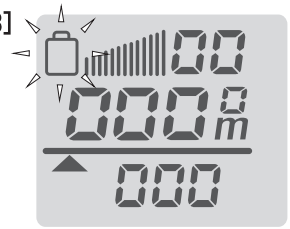


使用可能電圧

[図2] 点滅

電圧警告

[図3] 点滅



電圧警告

供給電圧レベル表示

■供給電圧をバッテリーマークで表示しています。

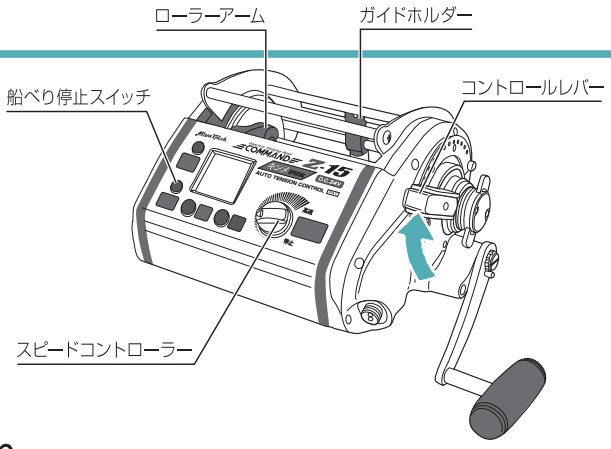
バッテリーマーク	24V仕様	
バー5本表示点滅	約30.0V以上	※電圧警告
バー5本表示	約24.0V以上	使用可能電圧
バー4本表示	約23.0V以上	
バー3本表示	約22.0V以上	
バー2本表示	約21.0V以上	
バー1本表示	約20.0V以上	
枠のみで点滅	約20.0V未満	※電圧警告

＊電圧警告[図2][図3]が出ている場合は、「使用可能電圧」の範囲内でお使い下さい。ご使用になられている電源・環境により、バッテリーマーク表示と実際の電圧が一致しない場合があります。

⚠ 警告

本製品はDC-24V専用仕様であり、使用可能電圧はDC-20.0V～26.0Vです。バッテリーマークがバー5本表示で点滅している時[図2]は、供給電圧が約30V以上と非常に高くなっています。またAC-100V、200V等を接続すると焼損して使用できなくなったり、事故の原因にもなりますので、接続しないで下さい。

釣り糸の準備



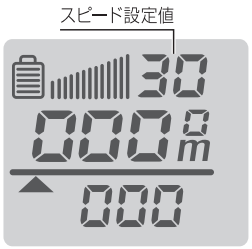
1 釣り糸をガイドホルダーに通し、スプール軸に2～3回巻きつけて、スプールの糸止めに掛けて結びます。

2 電源を接続します。(P7～8参照)

3 コントロールレバーを奥に押します。
※キンメSPECIALは従来CZシリーズより重いコントロールレバーです。

4 ローラーアームを倒し、船べり停止スイッチ ❷ を長押しするとメートル数 [図1] が表示されます。

[図1]



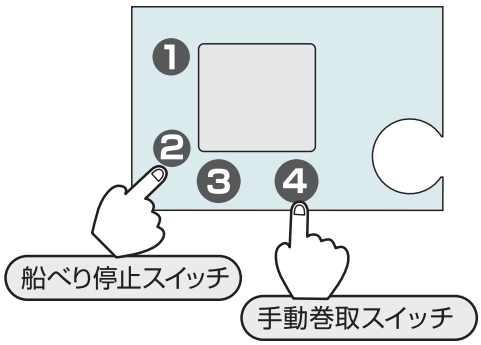
5 スピードコントローラーにより、スピード設定値を 00 以外の数値にして下さい。[図1・表示例 30]

6 手動巻取スイッチ ❹ か、ハンドルで少し巻きます。表示は

000m→1999→8→7……0 ▮▮▶ 1998m

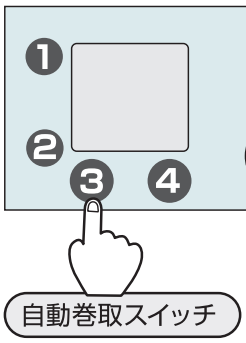
とマイナス表示します。

＊000m 時は巻き込み防止機能が働きます。

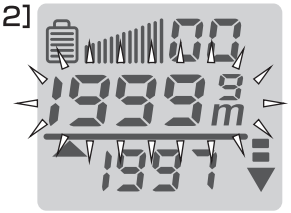


7 釣り糸に適度な負荷を掛け、自動巻取スイッチ ❸ を押して、巻き取りをして下さい。

スピード設定値が 00 の時は一時停止状態となっており、自動巻取スイッチを押してもモーターは回転しません。その際には、カウンター表示が点滅し [図2] 一時停止状態をお知らせします。



[図2]

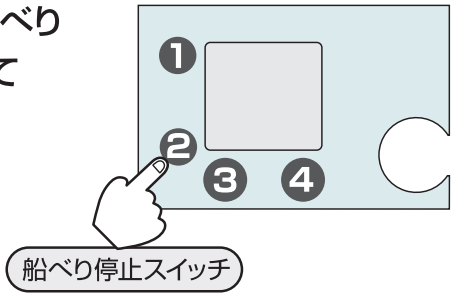


8 巻き取りスピードはスピードコントローラーにより、任意のスピードが設定できます。

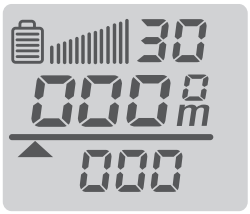
9 巻き取る釣り糸が残り少なくなれば、自動巻取スイッチ ❸ を押して巻き取りをストップし、手動巻取スイッチ ❹ か、ハンドルで残りを巻き取って下さい。

⚠注意　釣り糸はスプール径を超えないように巻いて下さい。

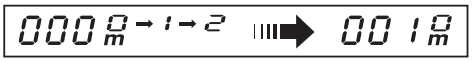
10 カウンター表示を確認するため、船べり停止スイッチ ❷ を長押し（3秒）して下さい。[図3] の表示になります。



[図3]



11 コントロールレバーを手前に引き、スプールをフリーにし、釣り糸を手で少し引き出し、カウンター表示が



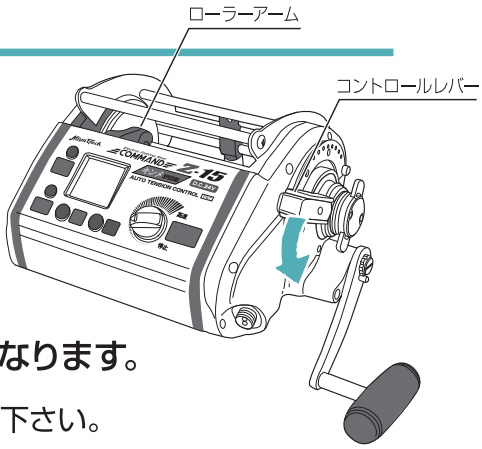
と変化する事をご確認下さい。

釣り糸の準備の完了です

ご注意とお願い

- ナイロン糸やワイヤー（コーティングワイヤーを含む）を釣り糸としてご使用になりますと表示メートル数に誤差が発生します。
- 釣行後、ローラーアームの回転部に塩分等が付着していますので、必ず真水で洗って下さい。
- 釣り糸の巻き取り径はスプール径を超えないようにして下さい。
- 船べり停止位置は獲物の大きさ・引き、釣り糸の伸縮等により多少の変動を生じる事があります。その場合は必要に応じて再度船べり停止位置（P13参照）を設定して下さい。

釣り糸を出す方法

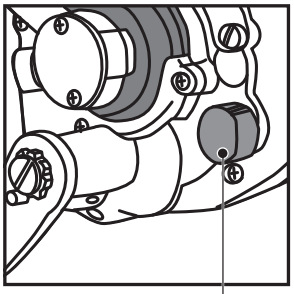


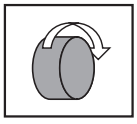
1 釣り糸がガイドホルダーに通っているか確認して下さい。
2 ローラーアームを倒します。
3 コントロールレバーを手前に引きます。
4 スプールがフリーになり、釣り糸が出るようになります。

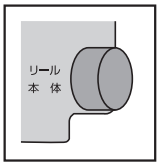
＊釣り糸の出が悪い時は、P13 [ドラグの調整] を参照して下さい。

音ブレーキ

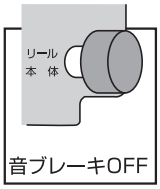
音ブレーキはバックラッシュを防止する機能です。
また、魚がかかった際に音でヒットをお知らせします。


音ブレーキツマミ


音ブレーキツマミを回すと
ON・OFFの切替ができます。



音ブレーキON



音ブレーキOFF

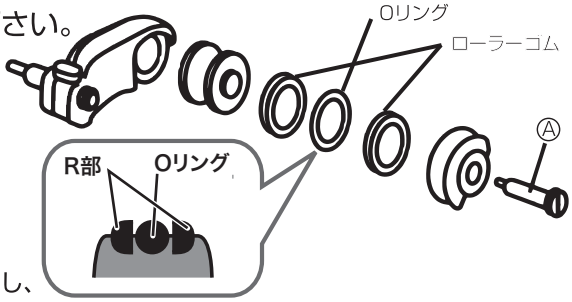
仕掛け投入時は音ブレーキをONにして、バックラッシュを防止して下さい。また、巻き取り時は音ブレーキをOFFにして下さい。
＊お客様にお届けした際には、
音ブレーキはOFFとなっております。

ローラーアーム

スプールの回転数を利用して使うには、ローラーアームを起こして釣り糸を出すことにより、メートル表示から、回転数表示に切り替わります。再びメートル表示にするには、ローラーアームを倒し、船べり停止スイッチを長押し(3秒)して下さい。

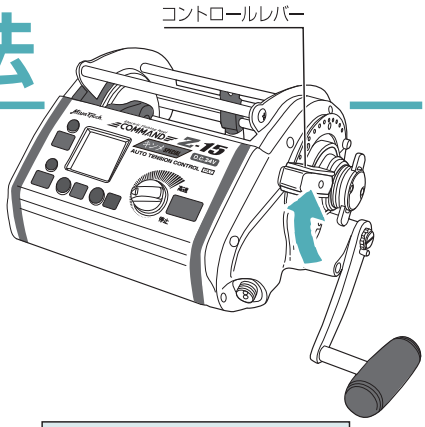
●ローラーアームの専用ゴムの取替方法

ローラーアームの専用ゴム(Oリング、ローラーゴム・別売)は、使用状況により劣化し、メートル表示の精度に影響をおよぼす場合があります。
劣化した場合は取り替えて下さい。



※Ⓐのネジをマイナスドライバーで外し、
ローラー部を抜きますと専用ゴム(Oリング、ローラーゴム)が外せます。

釣り糸を巻き取る方法

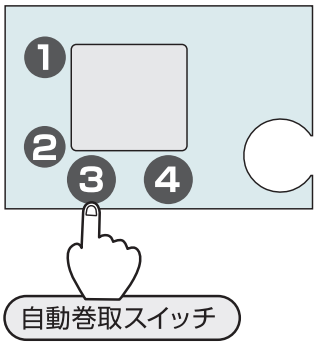


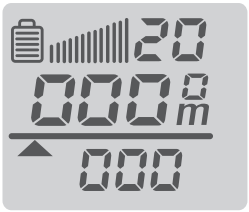
釣り糸を巻き取るには、コントロールレバーを奥に押して以下の方法で行います。

■自動巻取スイッチ❸を押す。

＊スイッチを押して放すと、投入した仕掛けを設定されているスピード値で船べり停止位置（000m）まで巻き取ります。
＊自動巻取中に再度スイッチを押すと巻き取りが停止します。

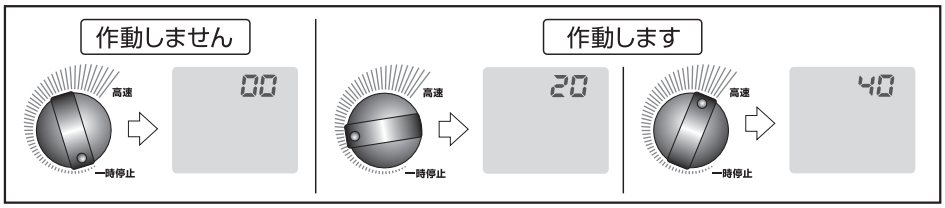
＊液晶画面のカウンターが 000m の時は巻き込み防止のためモーターは作動しません。
また、スピード設定値が00の時も作動しません。
この場合、スピード設定値を上げるとモーターが作動し、巻き取りを開始します。





巻き込み防止のため作動しません

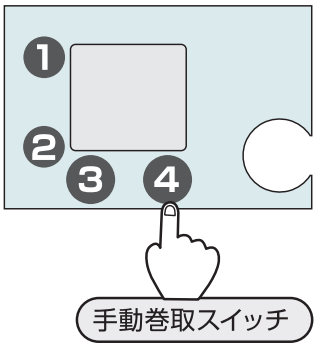
スピード設定値



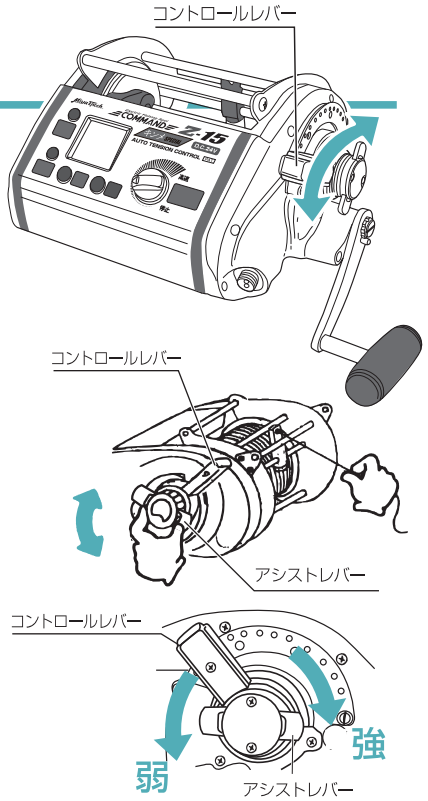
■手動巻取スイッチ❹を押す。

＊スイッチを押している間、モーターがスピード設定されているスピード値で回転し、放すと停止します。糸フケを取る時や、少しだけ巻き取りたい時にお使い下さい。

※深さ記憶の「底から停止」使用時に、記憶した棚よりも下から巻き取った場合、棚で一旦停止します。



ドラグの調整



ドラグの使い方

コントロールレバーを手前に引けばドラグが緩みスプールがフリーになります。奥に押せばドラグが締まります。

ドラグ調整の仕方

コントロールレバーを任意の位置に決め、アシストレバーを回してドラグ力を調整して下さい。

ヒット中のドラグ調整

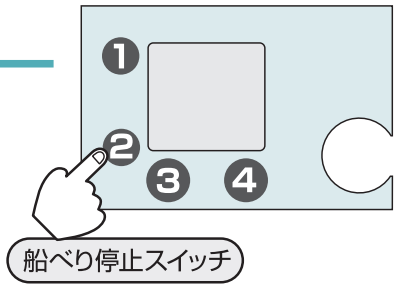
魚がかかった際は、コントロールレバーを前後させることでドラグの調整ができます。また、コントロールレバーを動かさないでアシストレバーにより、ドラグの微調整を行うことができます。

⚠注意

① アシストレバーは掛かった魚とのやり取り中にドラグを微調整するための機能であり、むやみにドラグ力をアップさせるものではありません。無理に締め込みますと製品を損傷させる可能性がありますのでご注意下さい。

② ドラグを緩めすぎるとドラグおよび内部部品（ベアリング、ドラグプレート）が外れる事がありますので十分にご注意下さい。万一部品が外れた場合は、分解図（P19～20）を参考に組み付けて下さい。

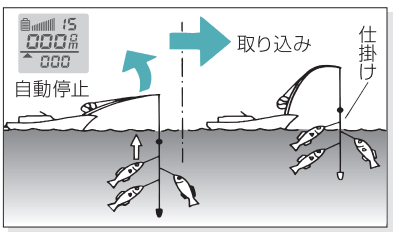
船べり停止機能



船べり停止とは 000m 設定した位置まで釣り糸を巻き上げた際に自動で停止する機能です。

■船べり停止位置の設定方法

魚の取り込み、餌の取り替え、仕掛けの取り込みに適した位置で、船べり停止スイッチ❷を長押し（2秒）すると液晶画面のカウンター数値が点滅後 000m に切り替り、次回の巻き上げ時はこの位置で自動停止します。

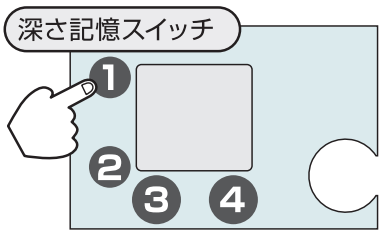


船べり停止位置は釣り糸の伸縮、獲物の引きなどによって多少異なることがあります。その場合は再度停止位置を決めて、船べり停止スイッチを押して下さい。

深さ記憶機能

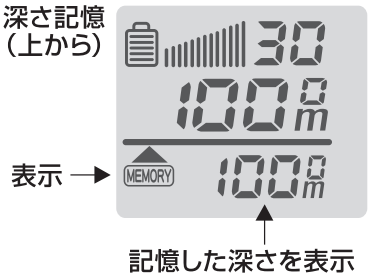
深さ記憶とは、任意のメートル数もしくは回転数の位置を記憶させ、次回投入時にその位置で釣り糸の出を止める機能です。

記憶させたい深さで深さ記憶スイッチ❶を押して放すと、その深さを記憶します。また、液晶画面に記憶された深さがメートルまたは回転数で表示されると同時にMEMORYが表示され、次回の仕掛け投入時より記憶された深さで自動停止します。▲(上から)時



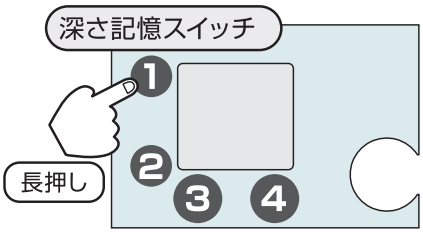
深さ記憶を変更したい場合は、記憶したい深さで停止させ、再度スイッチを押して放すと、深さ記憶が変更できます。

深さ記憶を解除したい場合は記憶されている深さで停止中か、船べり停止中に再度スイッチを押して放すとMEMORYの文字が消え、解除されます。



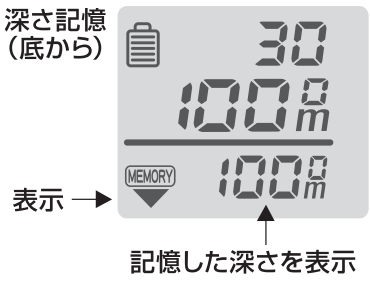
■棚停止方向切替機能

深さ記憶スイッチを長押しする事で上からの停止(仕掛け投入時の停止)を底からの停止(巻き上げ時の停止)▲(上から)▼(底から)の表示記号が切り替わります。



*電源投入時は▲(上から)の停止に設定されています。

*▼(底から)の停止は、ファイティングモード使用時のみ有効です。
通常(釣力コントロールモードON)時には、お使いいただけませんのでご注意下さい。



釣力コントロール機能 PAT.

● 電源投入直後は釣力コントロールモードに設定されています。

釣力コントロール機能 PAT. とは

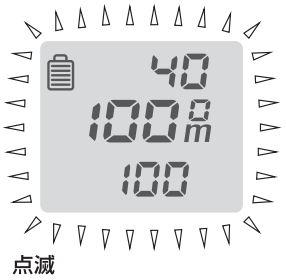
ヒットした魚の引きに対応して、コンピューターが巻き上げ速度を自動的にコントロールします。
「引きが強くなれば、巻き上げ速度が遅く」なり、
「引きが弱くなれば、巻き上げ速度が速く」なります。
また、無駄に電流を流さないのでバッテリーへの負担が軽減し、モーターの長寿命化を実現しております。
[釣力コントロール機能 PAT.]に加え、スピードコントローラーを操作することで、より繊細なやりとりを可能とし、キャッチ率を高めます。

ファイティングモードとは

(過負荷自動切替釣力コントロール)

釣力コントロールを限定的に解除することにより、根周りでの大物釣りにモーターの威力を発揮しながらも、モーターの保護を織り込んだ機能です。ファイティングモードに切り替えれば、釣力コントロールを解除した状態で巻き上げることが可能です。ただしモーターに大きな負荷がかかり過ぎると、過負荷停止制御が働き、巻き取りを停止し、液晶が3秒点滅します。点滅が無くなれば、再度操作を行うことが出来ます。

この過負荷停止を3回くり返すと自動的に釣力コントロールモードに戻り、モーターの保護を優先します。

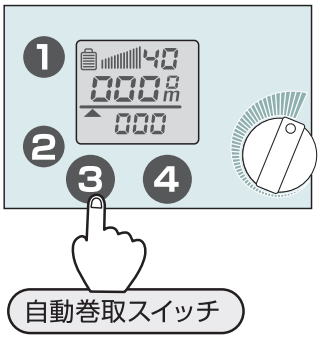


点滅

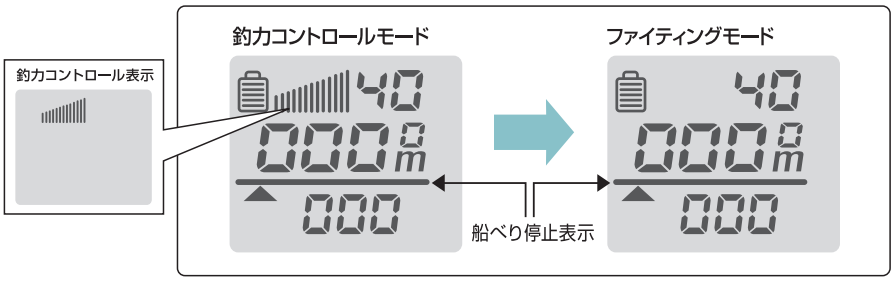
ファイティングモード

ファイティングモード設定方法

1. 船べり停止位置[000m 表示]にして下さい。
2. スピード設定値を40にして下さい。
3. 自動巻取スイッチ❸を長押し(3秒)して下さい。
4. 釣力コントロール表示が消えれば、ファイティングモードになります。



＊ファイティングモード設定後は、スピード設定値40に限らず、任意のスピード設定値でお使いいただけます。

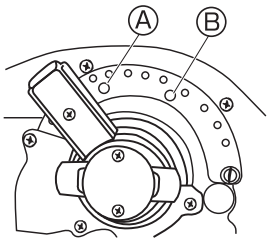


ファイティングモード解除方法

ファイティングモードを解除する場合は、船べり停止位置で再度、自動巻取スイッチを長押し(3秒)して下さい。

■ストライクポジションの使い方

CZ-シリーズのコントロールレバーには、かかりのよい2つの〔ストライクポジション〕を設置しています。
弱いドラグ設定で、ドラグを滑らせながら巻き上げる場合には、ストライクポジションⒶの位置を使います。
強いドラグ設定でしっかりと巻き上げる場合には、ストライクポジションⒷの位置を使います。
対象魚・釣法に合わせてドラグ力を調整して下さい。



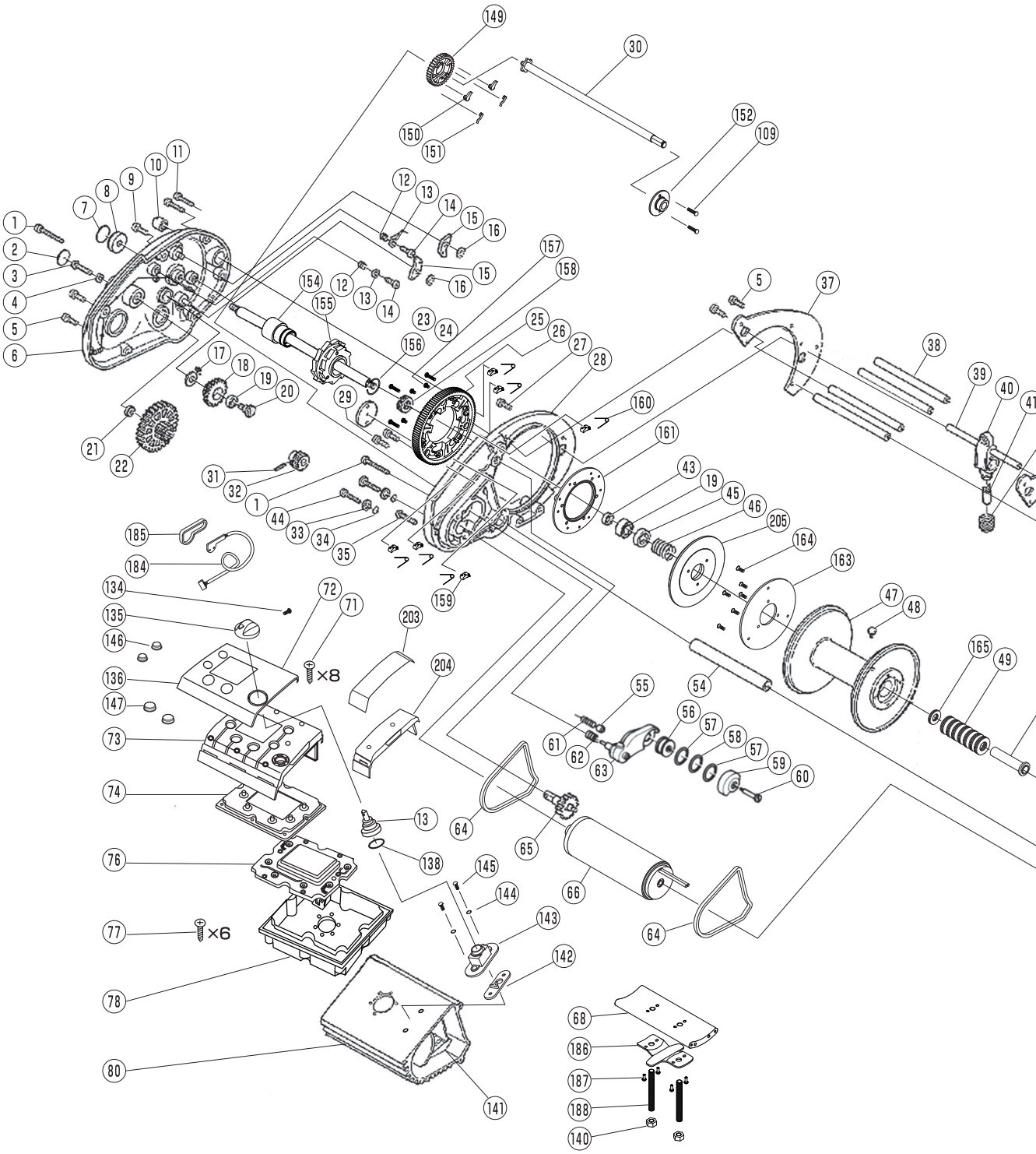
おかしいな?と思ったら

症状	原因と思われるもの	対策
電源が入らない	電源は正しく接続されていますか。	クリップやコネクターが外れていませんか。確認して下さい。
	電源コードは破損していませんか。	コードを新品と交換して下さい。
	バッテリーの電圧は正常ですか。	電圧の確認をして下さい。 DC-24V=21.0V～26.0V
液晶表示は点灯するが、モーターが動かない	船べり停止位置 000 m で自動巻取を押していませんか。	手動巻取スイッチを押してみて下さい。
	スピード設定表示が 00 になっていませんか。	スピードコントローラーを回しスピード設定値を上げて下さい。
カウンター表示が点滅する	スピード設定表示が 00 になっていませんか。	スピードコントローラーを回しスピード設定値を上げて下さい。
カウンター表示が動かない	ローラーアームのローラーは回転していますか。	ローラーアームのローラー部が回転するか確認して下さい。
回転数表示からメートル表示にならない	ローラーアームが上がっていませんか。	ローラーアームを倒し、船べり停止スイッチを長押しして メートル表示にして下さい。
コントロールレバーが重い	**キンメSPECIALはドラグ力を最大限に発揮するため、重くなっています。**	**問題ありませんので安心してご使用下さい。**

症状	原因と思われるもの	対策
メートル表示が正しくない	釣り糸にかかる負荷によって釣り糸の伸びが異なりますのでメートル表示に誤差が生じる場合があります。	メートル表示は、ミヤニューディープセンサー（当社指定PEライン）を使用した場合に正しく表示されるようになっています。それ以外の釣り糸を使用した場合は誤差が生じる場合があります。
	ローラーアームのローラーは回転していますか。	ローラーアームのローラー部が回転するか確認して下さい。
深さ記憶機能で止まらない	MEMORY が表示されていますか。	深さ記憶スイッチを押して MEMORY を表示させて下さい。
	棚停止方向がまちがっていませんか。	深さ記憶スイッチを長押しして、方向を切り替えて下さい。
釣力コントロールが効かない	ファイティングモードがONになっていませんか。	船べり停止位置で自動巻取スイッチを長押しして解除して下さい。
船べり停止がおかしい	巻き取り後、船べり停止を合わせていますか。	船べり停止スイッチを押して船べり停止位置を合わせて下さい。

★内容を確認しても、正常に戻らない場合、および他の故障が生じ修理が必要な場合は、お買い求めの販売店、または弊社アフターサービスにお問い合わせ下さい。

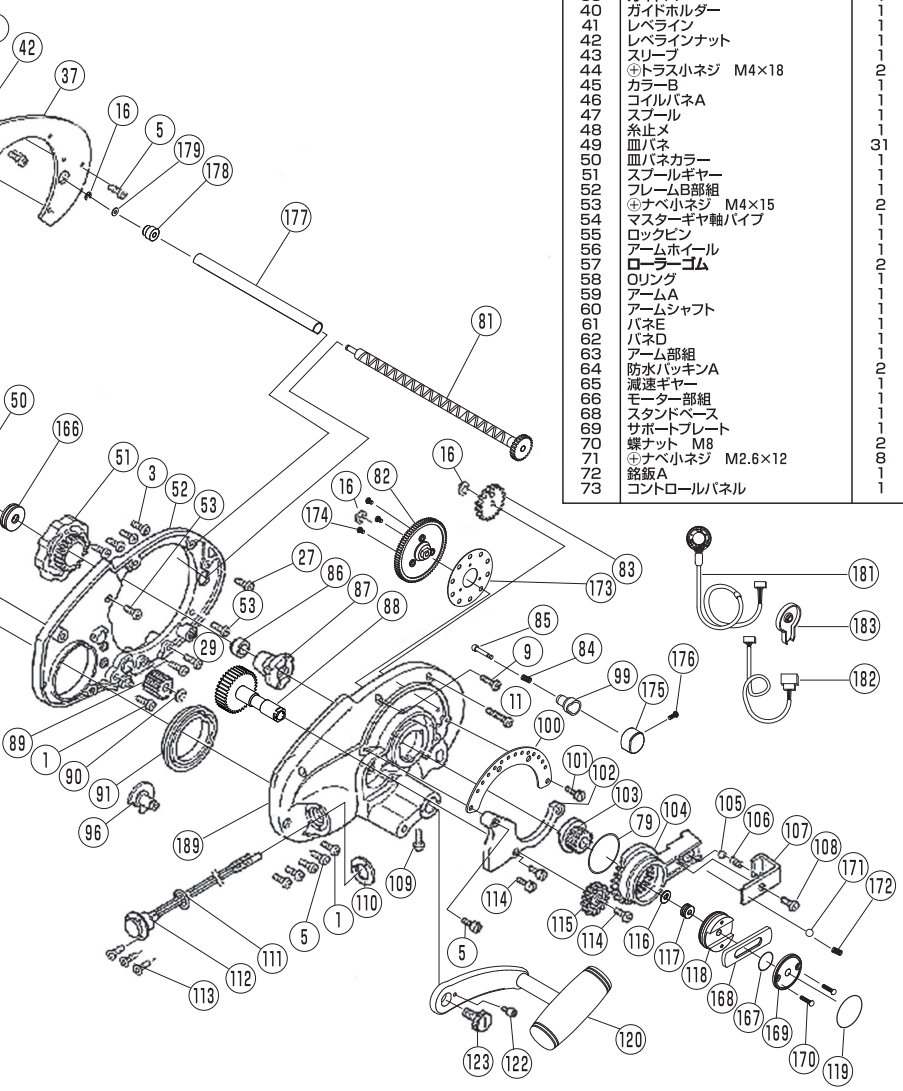
アフターサービスのお問い合わせ
株式会社 ミヤマエ
ミヤエボック部アフターサービス
〒577-0023 大阪府東大阪市荒本1-2-32
TEL(06)6782-0035 FAX(06)6782-0040


×8
×6

（24V）

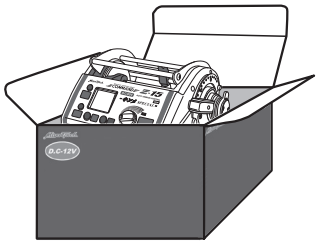
アフター用の部品をご注文の場合は部品表の番号、部品名、DC.12V・DC.24Vのタイプ別をご指示下さいます様、お願い致します。

番号	部　品　名	数量	番号	部　品　名	数量
1	⊕ナベ小ネジ　M4×30	4	74	パネルパッキン	1
2	銘板D	1	76	コントロール基板部組	1
3	⊕ナベ小ネジ　M3×8	6	77	⊕サラ小ネジ　M2.6×6	6
4	平ワッシャー　M3用	1	78	コントロールボックス	1
5	⊕ナベ小ネジ　M4×12	8	79	Oリング　S35	1
6	本体（左）部組	1	80	モーターカバー部組	1
7	銘板C	1	81	トラバースカム部組	1
8	ロックナット	1	82	レベラインギヤB部組	1
9	⊕ナベ小ネジ　M4×16	2	83	センサーギヤー部組	1
10	フクロナット	1	84	音ブレーキバネ	1
11	⊕ナベ小ネジ　M4×25	2	85	音ブレーキピン	1
12	フックバネ	2	86	スペーサーリング	1
13	平ワッシャー　M3用	2	87	ドラグカムA	1
14	⊕ナベタッピン　3×6	1	88	駆動ギヤー部組	1
15	ラチェット	2	89	駆動ピニオン	1
16	Eリング　φ3用	4	90	Eリングφ5用	2
17	ポリスライダー　φ13	1	91	防水パッキンC	1
18	中間ギヤー	1	92	⊕ナベタッピン　3×5	1
19	ベアリング　688-2RS	2	93	カム固定板	1
20	中間ギヤー軸	1	94	スプールロックカム	1
21	リング	1	95	バネA	1
22	減速ギヤー　B、C部組	1	96	オープンカム	1
23	メインシャフト	1	97	カムストッパー	1
24	カウンターホイール	1	98	バネB	1
25	スラストベアリング	1	99	音ブレーキカムホルダー	1
26	メインギヤ	1	100	レバーガイド	1
27	⊕ナベ小ネジ　M3×15	2	101	レバーストップネジ	1
28	フレームA部組	1	102	サイドプレート	1
29	⊕ナベ小ネジ　M4×18	3	103	ドラグカムB	1
30	マスターギヤシャフト部組	1	104	クラッチレバー	1
31	平行ピン　2×10	1	105	SUSボール　4φ	1
32	減速ピニオン	1	106	バネF	1
33	平ワッシャー　M4用	2	107	レバープレート	1
34	Oリング　P4	2	108	⊕ナベタッピン　3×8	1
35	⊕ナベ小ネジ　M4×20	1	109	⊕ナベ小ネジ　M2.6×6	3
37	ハーネスプレート	2	110	メタコンセットプレート	1
38	取付バー	4	111	Oリング　S14	1
39	ガイドバー	1	112	メタルコンセント	1
40	ガイドホルダー	1	113	⊕サラ小ネジ　M2×20	3
41	レベライン	1	114	⊕ナベ小ネジ　M3×12	3
42	レベラインナット	1	115	クラッチギヤー	1
43	スリーブ	1	116	ドラグプレート	1
44	⊕トラス小ネジ　M4×18	2	117	スラストベアリング	1
45	カラーB	1	118	ドラグノブ	1
46	コイルバネA	1	119	銘板B	1
47	スプール	1	120	CZ-9・15・30用ハンドルアーム部組	1
48	糸止メ	1	122	ハンドルネジB	1
49	皿バネ	31	123	ハンドルネジA	1
50	皿バネカラー	1	134	⊕ナベタッピン　M2、6×12	1
51	スプールギヤー	1	135	コントローラーノブ	1
52	フレームB部組	1	136	パネルカバー部組	1
53	⊕ナベ小ネジ　M4×15	2	137	ボリュームカム	1
54	マスターギヤ軸パイプ	1	138	OリングP12	1
55	ロックピン	1	141	電源基板	1
56	アームホイール	1	142	ボリュームパッキン	1
57	**ローラーゴム**	2	143	ボリュームケース	1
58	Oリング	1	144	Oリング P3	2
59	アームA	1	145	⊕トラス小ネジ　M3×8	2
60	アームシャフト	1	146	スイッチボタンA	2
61	バネE	1	147	スイッチボタンB	2
62	バネD	1	149	マスターギヤ	1
63	アーム部組	1	150	ラチェット爪	2
64	防水パッキンA	2	151	ラチェットバネ	2
65	減速ギヤー	1	152	マスターギヤプレート部組	1
66	モーター部組	1	154	メインピニオン	1
68	スタンドベース	1	155	ダブルラチェット	1
69	サポートプレート	1	156	バネC	1
70	蝶ナット　M8	2	157	⊕ナベタッピン　2.6×6	3
71	⊕ナベ小ネジ　M2.6×12	8	158	⊕ナベ小ネジ　M3×18	3
72	銘鈑A	1	159	ラチェット爪A	6
73	コントロールパネル	1	160	ラチェットバネ	6
			161	メインギヤキャップ	1
			163	スプールプレート	1
			164	⊕サラ小ネジ　M2.6×4	6
			165	スラストベアリング　φ10×φ18×5.5	1
			166	ラジアルベアリング　φ8×φ22×7	1
			167	Oリング S8	1
			168	ドラグレバー	1
			169	ドラグキャップ	1
			170	⊕ナベ小ネジ　M3×5	2
			171	SUSボール　φ6	1
			172	バネG	1
			173	音ブレーキラッチ板	1
			174	⊕ナベ小ネジ　M2.6×4	3
			175	音ブレーキツマミ	1
			176	⊕ナベ小ネジ　M2.6×8	1
			177	カムケース	1
			178	トラバース受け	1
			179	ポリスライダー　φ4.1×φ6.5×t0.5	1
			181	センサー基板K	1
			182	中継ハーネスK	1
			183	センサーカバー	1
			184	Mセンサーキバン	1
			185	センサー防水ゴムA	1
			186	スタンド	1
			187	⊕ナベ小ネジ M4x10	4
			188	スタンドスクリュウ	2
			189	本体（右）部組	1
			205	**カーボンクロスライニングクラッチ板**	1



アフターサービスについて

電動リールの調子が悪い場合は、ご購入頂いた販売店に修理をご依頼下さい。その際には必ず、修理箇所・不具合内容を具体的にお知らせ下さい。〔例:釣り糸の出がわるい〕また、オーバーホールも同様に販売店にご依頼下さい。電動リールを末長く快適にご使用されるためにも、年に1～2回はオーバーホールに出されることをお勧めします。(有償)



修理・オーバーホールご依頼の流れ

❶製品お預け

お客様が販売店様へ製品をお預け下さい。

❷製品検査

販売店様からミヤエポック・アフターサービスに
お預かり製品の送付後、製品検査を行います。

❸見積もり内容のご連絡

ミヤエポック・アフターサービスから販売店様に
お見積もり内容をご連絡致します。

❹見積もり内容のご確認

お客様は販売店様から見積もり内容をご確認下さい。
ご確認後、修理・オーバーホールを行います。

❺修理・オーバーホールの終了

ミヤエポック・アフターサービスから販売店様に
製品を送付致します。

❻製品のお受け取り

お客様は販売店様から製品をお受け取り下さい。

アフターサービスのお問い合わせ

株式会社 ミヤマエ

ミヤエポック部アフターサービス

〒577-0023 大阪府東大阪市荒本1-2-32
TEL(06)6782-0035 FAX(06)6782-0040

MEMO

電動リールのお手入れについて

●本機は完全防水(0.3気圧)ですので、ご使用後は真水をかけて汚れや塩分を洗い流し、柔らかい布で拭き取って下さい。
●シンナー等の有機溶剤系での、洗浄お手入れはお止め下さい。オイル拭きでのお手入れの際は、鉱物系ではなくフッ素系のものをお使い下さい。
●電動リールのコンセント部、電源コードのプラグ部、グリップ部、ガイドホルダー部は塩分及び水分をきれいに拭き取り、添付のグリースを塗って下さい。
●電動リールを使用しない時はコントロールレバーを手前に引き、スプールをフリーの状態にして保管して下さい。

品質保証書

この度は、ミヤエポック製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。この製品は当社の厳密な検査に合格したものです。お客様の正常なご使用のもとで、万一ご購入日より一年以内に故障が生じた場合は、本品質保証書を提示いただければ右記規定により修理させていただきます。

品　名	□CZ-15 キンメ SPECIAL (24V)
製造No.	製造No.シールを貼って下さい

ご購入年月日　　年　月　日

ご愛用者様　住所・氏名・TEL・年齢

住所 TEL	
氏名	年齢

ご購入店名

株式会社 ミヤエ

キリトリ線

お客様控え

この控えは、お客様で大切に保管してください。

品　名	□CZ-15 キンメ SPECIAL (24V)
製造No.	製造No.シールを貼って下さい

ご購入年月日　　年　月　日

ご購入店名

保証規定

●保証期間　ご購入日より(1年間)
●免 責 額　2,000円
●保証範囲　故障の原因が下記の場合は有償となります。
①乱用または、使用方法の誤りによるもの。
②天災、火災、地変等によるもの。
③ショックまたは、加圧、ならびに保管上の不備によるもの。
●修理品の送料はお客様にてご負担願います。
●本製品の保証修理以外は補償致しかねます。

保証書の取り扱い

●お客様にご迷惑をお掛けしないために、ご購入年月日、ご愛用者様の住所氏名、ご購入店名は必ずご記入下さい。
※ご購入年月日、ご購入店名につきましては、ご購入店様にて記入して頂きますようお願い致します。
●保証修理の際は必ず左の品質保証書を添付の上お申しつけ下さい。ご提示のない場合は有償となります。

ご注意

ミヤエポック製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り(廃番)後、7年とさせて頂きます。7年以上経過した機種につきましては、修理が出来ません。リサイクルショップで中古品を購入される場合等、特にご注意下さい。製造打切り(廃番)情報は、下記URLか、ミヤエポック部・アフターサービスにお問い合わせ下さい。

アフターサービスのお問い合わせ

修理品については不具合個所を明記の上、
下記までお送り下さい。

株式会社 ミヤエ
ミヤエポック部アフターサービス
〒577-0023　大阪府東大阪市荒本1-2-32
TEL(06)6782-0035
FAX(06)6782-0040

製造発売元 株式会社 ミヤエ
■ミヤエポック部 〒577-0023 大阪府東大阪市荒本1-2-32 TEL(06)6782-1010
■東 京 営 業 所 〒144-0051 東京都大田区西蒲田5-27-5 TEL(03)3731-7100
http://www.miyaepoch.jp
2018.3